

「モンルーベ」のカーテンで叶える

窓辺から

つくる

夢空間

外部からの視線や光を遮る“隠す”など、
ネガティブな観点でカーテンを選んでいませんか？
カーテンショップ「モンルーベ」が提案するのは、
そんな意識が180度変えられる、楽しい窓辺です。

撮影 下村康典



「モンルーベスタイル」が完成するまで

ヨーロッパ直輸入の上質なカーテン生地と丁寧なスタイル提案でリピーターも多い「モンルーベ」その魅力を探ります。

Chapter 3

カーテンも衣替えをそんな時代をリードする

季節やインテリアスタイルの変化に合わせてカーテンもイメージチェンジ。そんな場合の相談も可能。香西邸も新築時の依頼がきっかけで、今回もスタイルの変更をアワードバイスすることに。しかも代表の篠内哲子さんによるコーディネート相談やスタイリングなどは常に無料。施工からアフターフォローまで責任をもって対応します。



「モンルーベ」代表の篠内哲子さん。ご主人とふたりのお嬢さんとともに「モンルーベ」の経営、カーテンのスタイリング提案に携わる。滋賀と東京・南青山の2カ所にショールームがある。

Chapter 1

インテリアとライフスタイルの双方から立体的に考えて提案

今回ご紹介した香西邸では、ブリザードドフラワーを制作する奥様の柔らかなで女性的なイメージとシンブルな空間を考慮した「モダンエレガント」がコンセプト。既存のアイアンのカーテンレールは、バランス（上部の箱形の飾り）で隠すスタイルを採用。そのデザインは、椅子に合わせて正面をアール形にして、空間に品よく溶け込む軽やかな窓辺を演出しています。



窓辺をさらに上質に演出する小物遣いの効果

1 生地の色、素材に合わせてセレクトしたタッセルはフランス製。2 パランスはドイツ製の茶系のビーズでトリミングをあしらった。デザインはすべて「モンルーベ」代表の篠内哲子さんが行っている。香西邸のようなスタイルでは、トータルで150,000円（参考価格・W2500×H2300mm）

Chapter 2

カーテン生地はヨーロッパからの直輸入

香西邸で使用したバラがモチーフのレース生地はドイツの「フランス」社、後ろはシワ加工が特徴的なハンガリーの「イマージュ」社製でいずれも「モンルーベ」が直接買い付けたもの。レースを手前にする独自のスタイルは、後ろの生地を模様入りのデコラティブにするよりシンプルな無地が適するため、コストダウンの効果も大です。



直輸入だから実現するスピードと使う人にやさしい価格設定

常時1000点以上の生地をそろえ、在庫があれば10日前後、海外取り寄せの場合でも3週間ほどで製品が出来る。上の生地とクッションは「モンルーベ」が今年おすすめの商品。生地3種類はイギリスの「ウィルマン」のもの。石から順に9,800円/m 11,000円/m 9,800円/m 上に置いたクッション各5,800円。クッションだけのオーダーをすることも可能。

*南青山ショールーム：〒107-0062 東京都港区南青山4-1-8 麗雲ビル1F ☎03-6447-0068
*滋賀ショールーム：〒525-0025 滋賀県草津市西渡川1丁目16-38 ☎0120-003-189

布の魔法で「私の夢」の空間が現実に――

テラコッタの床面に映るバラのモチーフも魅力に「篠内さんを信頼し、安心して任せられるんです」と香西さん。提案力があり、すぐに対応してくれる点もリピートの理由だそう。

■お問い合わせ先=モンルーベ ジャパン
☎0120-048-016 http://www.monreuve-japan.jp